

本場のテクニックが若い広島の選手たちを引きつけた。米プロバスケットボールNBAの選手などを指導するジェイソン・ライトさん(35)が2月24日、広島市の皆実高で講習会を開催。華麗な技と熱い指導が小学生と高校生約200人のハートをつかんだ。(中橋一誠)



# NBAの 技伝授

コーチのライトさん

皆実高で講習会

ニューオーリンズ大に高選トリプルを繰り出すジェイソン・ライトさん(35)が2月24日、広島市の皆実高で講習会を開催。華麗な技と熱い指導が小学生と高校生約200人のハートをつかんだ。(中橋一誠)

ニューオーリンズ大に高選トリプルを繰り返すなど「本物」を感じさせる技で魅了した。

半島小6年の網藤早紀さん(12)は「家で練習してきるところ」と大興奮、27歳でコーチに転身後、現在はNBAのレイカーズや大学チームなど契約し、選手のスキルアップを想うだけに基本も徹底した。

高校生には「シュートの時、足先は必ずゴールに向ける。決まるかどうかが大事。はななく、姿勢がついていないかシヤカが大切」と助言。華やかなメニユーを伏ませた後、皆実高2年の高本夏樹(17)は「意識しているつもりでも忘れがち。離かな部分を逃さない」と目を輝かせた。

講習会はロサンゼルス遠征を経て来日指導を依頼した長崎・長崎女高と、皆実高の指導者同士のつながりで実現。ライトさんは「練習でいつも百パーセントを出し切ることがいい選手になる秘訣」と熱く語りかけた。

本場米国仕込みの技で、広島の若い選手たちを指導するライトさん(右側)